



新村の人口・世帯数
平成 29 年 7 月 1 日現在
人口 3,249 人
世帯数 1,282 世帯

芝沢せせらぎにホタル舞う

6月18日(日)芝沢運動広場及び芝沢小学校せせらぎを会場に「第10回ホタル祭り」が開催され、親子連れなど60名ほどが参加しました。

運動広場でビンゴゲームを楽



ホタルの前に…ゲームに夢中



～3月放流の様子～
元気に育っている
実感しました。

せせらぎでは「新村のホタルを育む会」と芝沢小学校6年2組の児童がホタルの育成活動を行っており、ホタルの育成が上りました。

高齢者の人権について考える

6月27日(火)人権啓発推進協議会(新村芳男会長)主催の視察研修が行われ、14名が参加しました。



「びんころ」を祈るのバス車内での高齢者の現状や高齢者の人権に

が参加しました。元気で暮らしていくため、各々が意識して外に出ていくことが大切。今回の研修を良いきっかけにして欲しい」と述べられました。

認知症を学ぶ

講座始まる!!

あたらしい郷協議会主催の正しい認知症を理解し、予防法や対処法を学習するシリーズ講座が始まりました。

6月8日(木)福祉ひろばにおいて、山望苑の職員による講座が開かれ「認知症の特徴や記憶のつぼ」と称した加齢に伴う記憶の状況等を学び、約80名が参加しました。



正しい知識と予防が大切

7月9日(日)には専門医の「安曇野ななき診療所」の岸川院長による講座が開催され、約100名が参加。「認知症はイメージで決めないこと」「周囲の正しい理解が不可欠」「まずは専門医に相談」「予防の知識」等々貴重な話を聞き、多くを学ぶことができました。

またこの日は、松本市健康づくり推進員OGの皆様が「もし家族が認知症になったら」と題した寸劇を披露され、対処法や予防法も盛り込み、地域で見守ることの大切さを楽しく伝えてくれました。

高綱中学生前期交流学習で 忠魂碑と平和を学ぶ

6月2日(金)高綱中学校の給食委員会の生徒35名は、交流学習で、ものぐさ公園と旧新村小学校跡地の清掃作業を行いました。作業に先立ち生徒達は忠魂碑前に整列し公民館長から、この碑をめぐる戦中戦後の話を聞きました。

「戦後72年、今も続く戦禍の犠牲の多くは、自由が保障されず。皆さんは、自由が保障された平和な社会が当たり前として生活しています。これは72年以上前に自らの命を盾に戦い、斃れた方々のお陰であり、これを忘れることなく、この様な悲劇のない世の中にしなくてはなりません」と話されました。

この後、生徒達は2班に分かれ、町会長会役員や緑化推進員など地域の人達の指導により清掃や花植えを行いました。時々降る小雨のなか最後まで作業に取り組みんでいました。



ものぐさ公園も「花いっぱい」

八束穂

新村には古くから中世にかけての遺跡がある。松本大学付近の新村遺跡である。多数の竪穴住居址や掘立柱建物がある。確認されている。周辺には新村条里遺構もある。▼古代の人々はこのようにして正しい方位を決めていたのだろうか。今から二千年以上も前のエジプトでは、一本の棒を使った。二メートル前後の棒で、ノーマンと呼んだ▼平らな地面に、まず正確な円を描く。その中心にノーマンを垂直に立て、日の出を待つ。ノーマンの影は最初は円周を超えるが、まもなく先端の影が円周のある一点にかかる。その点に印を付ける。その後は、日の入りを待つ。夕方、ノーマンの先端の影が円周と交わった点に印を付ける。朝付けた点と、夕方付けた点を直線で結べば、それが正しい東西線になる▼古代の日本でも同じ方法で、正しい方位を決めていた▼一本の神棒にワラや正月飾りを付けて建てる三九郎。何か関係があるのだろうか。

史跡めぐりウォーク



7年後には引つ張りたいな

児童センターでは、小学校休業日の6月5日(月)地域交流活動の一つとして公民館・福祉ひろばとの共催でウォークを行いました。

今年には北新・下新・島立方面へ出掛けました。北新・下新ではお堂・道祖神・高綱堰の跡などを見学し、島立では沙田神社に建てる御柱を見学してきました。

当日はお天気にも恵まれ、児童20名、地域住民の方9名が参加し、約2時間のウォークを楽しみました。公民館長が各所で説明をしてください、児童には少し難しい話もあったかもしれませんが、熱心に耳を傾けていました。地元の歴史に触れることができたことは、よい経験になったと感じました。

公民館前も花いっぱい

6月17日(土)ボランティア新村、緑化推進員の皆様が公民館・多目的研修センター周辺の花壇整備を行いました。



きれいに咲いてね 催日でも 新日でも 大会開催に花を添えまし

サルビアやマリーゴールドなど約200株をプランターなどに植え、施設周辺がカラフルに彩られました。この日は「全日本花いっぱい松本大会」の開催日でも、新日でも大会開催に花を添えました。

6月20日(火)長野市松代に28名で行ってきました。

福祉ひろば推進協視察研修

NPO法人「夢空間」のガイドさんから、真田家や佐久間象山にまつわる説明があり、周辺を散策しました。

途中にはボランティアが営む「縁側」と称する休憩所があり、気温34度の中を歩いた私たちには、オアシスのようでした。

住民の地域おこしの熱意と郷土の偉人への尊敬の念が伝わってきました。

地域を支える 高綱中生の 育成をめざして



高綱中学校校長 矢島 勤 先生

校舎北側にあるサルビア園の二千株の苗が根を張り元気に育っています。花壇デザインを生徒から募集し、環境委員会が世話をしています。今後の生長が楽しみです。

着任して4ヶ月過ぎようとしています。明るい挨拶、集中して授業を受ける姿勢等、自然に恵まれた環境の中でさわやかな生徒が育っています。

更に生徒の姿として「地域を支え、地域の頼りになる高綱中生」をめざしています。特にチーム若鷹運営委員会を通じて、地域交流活動も進められています。新村地区では今年新たに防災訓練への中学生参加を計画しています。今後も地域にはお世話になることも多いかと思えますが、健やかな子どもの育成のためご理解、ご支援よろしくお願ひします。

町会対抗球技大会

5月21日(日)町会対抗ソフトボール・ソフトバレーボール大会が行われました。

ソフトボール

Aコート 優勝 下新北 準優勝 山王 Bコート 優勝 上新東 準優勝 北新西

優勝 上新東 準優勝 北新西

ソフトバレーボール

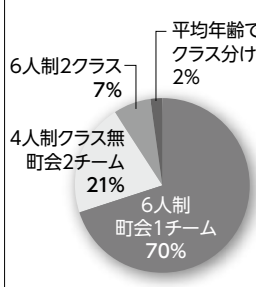
優勝 南新東 準優勝 上新東

3位 下新南

《クラス分けを撤廃》

昨年度までの年齢によるクラス分け(ブロンズ・シニア)をなくし、6人制の各町会1チームの編成としました。大会後のアンケート結果はグラフのとおりです。「たくさんの方が夢中でボールを追いかけて楽しい大会だった」という感想も寄せられました。

どのようなチーム編成がよいですか?



新村体協排球部では毎週月曜の夜間、芝沢体育館でソフトバレーボール教室を開催しています。たくさんの方の参加をお待ちしています。

懐かしのカラーで 電車復活

上高地線では信州デイスティネーションキャンペーンの一環として、かつての車両「モハ10形」をリバイバルカラーで復活させました。

初日の6月3日(土)には鉄道ファンや招待客など約50人を乗せ、運行しました。招待客の一人は「沿線の風景は変わったが懐かしい」と嬉しそうに話していました。



懐かしのオレンジカラー

ワンバウンドふらばーる バレーオープン大会

7月2日(日) 芝沢体育館にて、松本大学の3チームを含む全15チームが参加し開催されました。



「ワンバン、ワンバン!」の音が響く